

無 所 属

品川区議会議員

西本たか子

女性の視点・力で 品川刷新!!

**●激変する社会環境で未来の品川区に
必要なのは、新しい風・女性の視点と力**

品川区の人口はこれから数年間、増加していく予測であるものの少子・高齢化の影響は品川区にも忍び寄っています。SNSなど子どもたちをめぐる環境も大きく変化しています。価値観も多様化し、激動する社会に立ち向かっていくには、社会の変化を敏感に察知し、区民の皆様の水先案内人としてスピード感を持って柔軟で極め細やかな区政運営が求められます。そのためには、品川区のことを十分に知つてること、極め細やかな視点、生活者としての目線が必要です。未来の品川区のために、品川区民の皆様の幸せを第1にさらに活動を高めて参ります。

品川区議会議員として4期16年間の実績、民間企業で培った鋭い視点、働くママの温かい眼差しで品川区に新しい風を吹かせます。品川区のリーダーとして西本たか子にお任せください。

政党にどりわれず、問題解決に向け、がむしゃらに走ってきました。公約であつた行政との架け橋となり正常関係に築けたこと、正しい情報を伝え、共に考え、政策提案をしてきました。芽が出たもの、花が咲いたもの、なかなか芽が出ない案件も沢山あります。ですが、諦めず、辛抱強く追求してきた態度はこれからも変わることはありません。

お一人お一人の問題は品川区全体の課題と捉えて、挑んでいます。現場主義、生活者目線で区政に切り込んで参りました。



●区民の皆様の心に寄り添った16年間

政党にどりわれず、問題解決に向け、がむしゃらに走ってきました。公約であつた行政との架け橋となり正常関係に築けたこと、正しい情報を伝え、共に考え、政策提案をしてきました。芽が出たもの、花が咲いたもの、なかなか芽が出ない案件も沢山あります。ですが、諦めず、辛抱強く追求してきた態度はこれからも変わることはありません。

お一人お一人の問題は品川区全体の課題と捉えて、挑んでいます。現場主義、生活者目線で区政に切り込んで参りました。

**●無所属を貫き、
達のためにも区民と行政の協力関係が必要だ」とママ友パパ友を結集し区議会議員を目指し、政治の世界へ飛び込みました。**



●ママから政治家になって4期16年目

西本たか子の品川区への思い



西本たか子の品川刷新!!

◆品川区の魅力って?

「品川区の特徴ってなんでしょう」と聞くとその答えは…「新幹線が通るし、近くリニアモーターカーも走るよね」と返事が返ってきます。品川駅や品川プリンスは品川区ではありません。港区です。

**西本たか子は
自指します!** 品川区には自慢できる伝統と文化があります。他力本願的なシティプロモーションではなく魅力の発見、新たに一歩進んだ品川区の誕生へ、区民の皆様と共に感しながら創造していきます。

◆区役所ってめんどうで嫌な場所?

色々な手続きに区役所を訪れる機会が多くありますが、嫌々ながら行つていませんか? 何処に行つたら良いか、分からず、迷つてしまつ。たらい回しもしばしば。仕事を休めず、手続きがままならない。もっと簡単に気持ちよく手続きできないだろうか?

**西本たか子は
自指します!** 役所は区民の皆さまのお助けマンであるべきです。ワンストップサービス、ITを活用し最大限の簡略化、頼れる所、おもてなしの心でお迎えする区役所へ大改革します。

◆権力に負けない!! 小さい力が品川区を動かす大きな原動力へ

「ながい物には巻かれろ」では、未来の品川区は拓かれません。大学アメリカンフットボールの危険タックルで明らかのように権力で押さえ込む構図は何処にでもひびこつてゐるのではないでしょうか。

**西本たか子は
自指します!** 4期に渡り無所属で活動し、正しいことは正しい、変えるべき事は変える、真実を追及し、大きな力に立ち向かってきました。小さい意見を大切に、そこから大きな改革に繋がっていきます。一人一人が大切にされる政治を実現します。

◆国、都、他自治体の動向見て… 消極的な事業展開は、もう通用しない!

「石橋を叩いて渡る」今の品川区政の姿勢そのもの、慎重な事業展開は必要ですが、国が動いたら、都が動いたら、他の自治体が動いたらという考えでは、激動社会に立ち向かっていくことはできません。区民の皆様を第一に考え、スピード感と積極的な区政運営が必要です。

**西本たか子は
自指します!** 地域の実情に合わせた極め細やかな政策、見直すべき事業は大胆に見直しを図る、メリハリの利いた事業の展開をしていきます。

◆まだまだ足りない!! 教育改革

小中一貫教育、学校選択性など教育改革を進めてきた品川区、しかし、不登校や貧困による教育格差、高校に入学しても退学してしまう子ども達が多くなっています。子ども達の声を真剣に聴いているだろうか、学校教育だけでは支えきれない子ども社会、子ども達を見守る地域の力が必要です。

**西本たか子は
自指します!** 一人一人の気持ちに寄り添い、すべての子ども達の成長を促す教育環境を整備していきます。貧困による教育格差をなくしていきます。

◆虐待で命を落としてしまうような品川区にはしません!!

5歳の女の子が虐待によって命を奪われてしまいました。児童相談所が関与しているにもかかわらず、助けることができませんでした。

**西本たか子は
自指します!** 品川区独自の児童相談所の早期設置と充実、警察との連携をいち早く実現します。すくすく赤ちゃん訪問100%で育児中のママ・パパを支えます。

品川区の問題に向き合う

羽田新ルートに反対!! 飛行機からの落下物はゼロにはなりません。国交省の落下物ありきの政策にNo!! 命より大切なことはありません。騒音による健康被害も大きな問題です。

西本たか子の目指す品川区

まだまだ改革が足りない品川区。女性の視点・力でさらに魅力ある街・品川区へ!
これからの品川区の発展は女性が鍵!! 女性が活躍できる品川区へ!!

街が輝く

★品川区の魅力発信

愛着を持ち自慢できる品川区へ
地域の特徴を生かした街づくり
地域力向上のための支援の充実

★実効性のある防災 対策で安全・安心な街

道路の無電柱化の促進
密集市街地の解消に向け、不燃化推進
防災訓練の充実と各町会・自治会への支援
避難所整備と訓練の充実

復興計画の確実と効率的な受援体制整備

商店街・産業振興で経済発展へ

品川区内企業の支援

後継者育成支援

起業支援で夢の実現へ

LEDの推進

省エネ・再生エネルギー

促進



協働しあう品川区へ!
それぞれの立場を尊重し、
区民・行政・議会・企業

★賑わいのある街

商店街・産業振興で経済発展へ

品川区内企業の支援

後継者育成支援

起業支援で夢の実現へ

LEDの推進

省エネ・再生エネルギー

促進

★地球に優しい環境整備

商店街・産業振興で経済発展へ

品川区内企業の支援

後継者育成支援

起業支援で夢の実現へ

LEDの推進

省エネ・再生エネルギー

促進

4期16年間の実績(抜粋)

経済体験学習「スチューデント・シティ」にクオール薬局を導入

全小学校5年生が学習する経済体験学習施設にクオール薬局から協力したい
と申し入れがあり、設置する事ができました。



▲クオール薬局にて

すまいるスクールの設置へ

学童保育クラブが廃止され、すまいるスクールへの統合を受け、学童保育クラブ
の機能を継承させることができました。



▲すまいるスクール
(品川区HPより)

平成20年4月私立ろう教育学校"明晴学園"が 八潮北小学校に開校

西本たか子後援会主催で"石原都知事と語る会"を開催した際、日本語手話学校
を開設したいという意見が出され、その場で東京都として特区申請し、実現しようと
約束をしていただきました。2008年4月、明晴学園として開校となりました。



▲83運動のマスコット"peeー君"

83運動のpeeー君ステッカー、ゴミ収集車に貼り啓発活動 促進

ゴミ収集車やパトロール車、公用車に83運動のマスコット"peeー君"のス
テッカーを貼る事を要請し、実現しました。継続的な防災無線の呼びかけも実現し
ました。



▲防災ヘリポート

スクールゾーン設置および時間の見直し

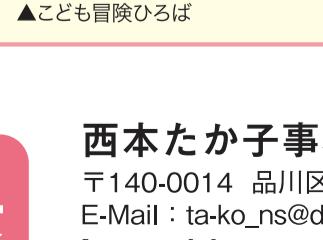
学校選択制、授業時間の変更に伴い、スクールゾーンの指定道路および時間が
実情と異なることを指摘、見直しがされました。



▲こども冒険ひろば

ヘリポート機能を持つ防災拠点の整備

しながわ中央公園に隣接するJTアパート跡地を取得し、ヘリポート機能を持た
せ、区民の皆様が安全に迅速に避難できると共に空輸による物資の輸送も完備
するようになりました。自衛隊募集相談員である西本たか子がかねてから要望して
おり大きな前進となりました。



▲こども冒険ひろば

待機児童解消のために公園を活用し保育園の増設を推進

待機児童解消に向け、様々な制度を活用し、私立保育園、認証保育園、小規
模保育園の増設を推進しました。

しながわこども冒険ひろばの促進

子ども達の自主性や創造性、自己責任の意識、体力増進を目的に豊かな外遊
びをする機会を提供する「こども冒険ひろば」を推進しました。区内では2箇所で開
催しています。

人が輝く

★いつまでも元気・生き がいのある生活支援

地域で活躍の場の提供
外出支援
地域で見守り、助け合いの仕組みづくり
健康推進事業の拡大

★高齢者施設の充実

特別養護老人ホームの建設推進
介護者の支援
認知症予防、認知症への理解促進
在宅介護支援の充実
介護士の育成と保障の充実
障がい者理解の啓発
自立した生活ができる就労支援
児童相談所の早期設立、相談体制の強化
教育格差の是正
待機児童解消と保育の質の向上
更なる教育改革促進

西本たか子 プロフィール

1960年 福島県いわき市生まれ
1981年 国立福島工業高等専門学校
(福島高専)卒業
1981年 東京農工大学
工業化学専攻3年へ編入学
1983年 東京農工大学 工業化学専攻卒業
東京工業大学 生命科学科 研究生
1984年～1985年 東海医理科工業株式会社
1985年～2003年 アマシャムバイオサイエンス
株式会社
2003年 区議会議員 初当選
2007年 区議会議員 2期目当選
2011年 区議会議員 3期目当選
2015年 区議会議員 4期目当選



◎その他役職

- 保護司
- 品川区父母の会 顧問
- 福島県うつくしま福島浜通り会 副会長



▲保護司として「社会を明るく
する運動」に参加



▲第1回目から東京マラソンのボランティアに参加

西本たか子は

区民の幸せ応援団長



西本たか子事務所

〒140-0014 品川区大井7-2-13 TEL/FAX 03-5742-1146

E-Mail : ta-ko_ns@d6.dion.ne.jp

<http://www.nishimototakako.com/>

